

80年前の記憶に想いを馳せて

～被爆体験記を音楽と共に～

2025年 7月20日(日) 14:00開演 (13:30開場)

広島市南区民文化センター スタジオ

広島市南区比治山本町16番27号 Tel.082-251-4120

朗読

笠岡貞江氏の 被爆体験記

曲目

「パリは燃えているか」

映画「ひまわり」テーマ曲

映画「戦場のピアニスト」より

ノクターン 嬰ハ短調「遺作」
(ショパン)

前奏曲 “鐘” (ラフマニノフ) ほか



桂 幾子 (朗読)

森岡 美和子 (ピアノ)

入場料 一般/ ￥2,000 (消費税込)

小・中学生/ ￥1,000 (消費税込)

※未就学児不可

【チケット取り扱い】

南区民文化センター
東区民文化センター
コジマホールディングス西区民文化センター
安芸区民文化センター
JMSアステールプラザ 情報交流ラウンジ

チケット予約フォーム



必要事項を記入の上、
送信してください。
(当日支払い)

主催 被爆体験記を音楽と綴る会 / 公益財団法人広島市文化財団 南区民文化センター
後援 広島市・広島市教育委員会・中国新聞社・中国放送・広島テレビ
広島ホームテレビ・テレビ新広島・広島エフエム放送・FMちゅーピー76.6MHz
お問い合わせ/ hiroshima806809@gmail.com



～80年前の記憶に想いを馳せて～

広島に 原子爆弾が落とされて 80年目

あの日の出来事を綴った“記憶と言葉”で伝える大切な被爆体験記。
思い出すのも辛い悲慘な経験が書かれた体験記。

「同じ苦しみを他の誰にも味わってほしくない。」

私達は、被爆者の思いと共に 平和の大切さを伝えたいと願っています。



桂 幾子 (フリーアナウンサー・朗読家)

広島女学院在学中よりTV番組アシスタント、広島FM放送開局時から生放送のパーソナリティーを務める。

「CDキャンディ」「ABCatsのWe Love Pops」ほか。
山口県岩国刑務所 就労支援講師。

2005年 国立 広島原爆死没者 追悼平和祈念館 被爆体験記朗読者。
2016年 米国シカゴで開催された「ヒロシマ・ナガサキ原爆展」で同館より派遣され、被爆体験記と原爆詩を英語で朗読。

広島交響楽団で20年間、司会・音楽劇ナレーションを担当。
「小さなこども達のためのクラシックコンサート」企画・司会・朗読。

全国各地でも平和学習の講師として活動。
広島平和文化センターの平和学習講座 講師。

森岡 美和子 (ピアノ)

武蔵野音楽大学ピアノ科卒業。福井直秋記念奨学生。
東京コンセルバトアール尚美ディプロマコースを経て渡欧。
オーストリア ウィーン市立音楽院 演奏家コースに留学し、卒業。
在欧中より演奏活動をはじめ、
1996年、愛知県三好市主催 国際交流コンサートに、
招聘されたのをきっかけに、日本での演奏活動を開始。

ソロコンサートに加え、「ピアノと朗読のコラボレーション」
企画・台本・編曲を多数手がける。
ピアノを石川正司、福井棠子、窪田隆、藤井一興、O. Probst 各氏に、
室内楽を O.Probst、伴奏法を諏訪幹雄、L. Aumeyer 各氏に師事。

2020,2021年 日本ピアノ研究会 コンクール・オーディション審査員。
ドイツ語検定 2級。

